



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 野村不動産ホールディングス株式会社
コード番号 3231 URL <http://www.nomura-re-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長
四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中井 加明三
(氏名) 石川 陽一郎

TEL 03-3348-8117

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	73,351	25.4	10,004	122.3	6,240	752.4	3,041	—
23年3月期第1四半期	58,482	△43.5	4,500	△73.8	732	△94.6	△593	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 3,371百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △2,235百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	15.97	15.95
23年3月期第1四半期	△3.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,418,154	358,353	21.5
23年3月期	1,474,331	357,365	20.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 304,828百万円 23年3月期 304,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	150,000	1.6	15,000	45.9	6,500	145.4	2,000	—	10.50
通期	390,000	△18.9	44,000	4.6	28,000	7.1	13,000	137.6	68.28

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	190,387,900 株	23年3月期	190,387,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	924 株	23年3月期	924 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	190,386,441 株	23年3月期1Q	190,330,360 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料につきましては、TDnetで平成23年7月28日に開示し、同日、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	6
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	6
2. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	13
(5) セグメント情報等	13
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	14
(7) 重要な後発事象	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における当社グループの経営成績は、売上高は73,351百万円（前年同四半期比14,869百万円、25.4%増）、営業利益は10,004百万円（同5,503百万円、122.3%増）、経常利益は6,240百万円（同5,508百万円、752.4%増）、四半期純利益は3,041百万円（前年同四半期は四半期純損失593百万円）となりました。

セグメントごとの業績の概要は、以下のとおりであります。

なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高、振替高を含みます。また、端数処理の関係で合計数値があわない場合があります。

<住宅事業セグメント>

住宅分譲部門においては、マンション分譲では「プラウド市谷仲之町ヒルトップ」（東京都新宿区）、「プラウド志村坂上パサージュ」（東京都板橋区）等を、戸建分譲では「プラウドシーズン練馬関町」（東京都練馬区）等を売上に計上いたしました。また、当第1四半期末における期末完成在庫数は50戸（前連結会計年度末比63戸減）、契約済未計上残高は3,057戸（前年同四半期末比588戸増）となっており、販売状況は順調に推移しております。

この結果、当セグメントの売上高は31,169百万円（前年同四半期比9,734百万円、45.4%増）、営業利益は1,419百万円（前年同四半期は営業損失2,144百万円）となりました。前第1四半期と比べ、増収増益となっておりますが、これは主に、住宅分譲部門において、計上戸数が増加したこと、及び利益率が改善したこと等によるものであります。

なお、共同事業における戸数、売上高、契約残高については事業シェア按分で計算しております。

売上高等内訳

		前第1四半期		当第1四半期		前連結会計年度	
		販売数量等	売上高 (百万円)	販売数量等	売上高 (百万円)	販売数量等	売上高 (百万円)
住宅分譲	首都圏	計上戸数 183戸	8,721	計上戸数 321戸	18,571	計上戸数 3,543戸	189,365
	関西圏	計上戸数 79戸	3,071	計上戸数 57戸	2,100	計上戸数 953戸	36,081
	その他	計上戸数 32戸	1,071	計上戸数 97戸	2,910	計上戸数 581戸	20,534
	小計	計上戸数 295戸	12,864	計上戸数 475戸	23,582	計上戸数 5,077戸	245,981
	(うち戸建住宅)	(計上戸数 40戸)	(1,860)	(計上戸数 80戸)	(4,982)	(計上戸数 580戸)	(31,877)
住宅管理	期末管理戸数 122,024戸	5,198	期末管理戸数 128,276戸	5,290	期末管理戸数 127,567戸	23,623	
その他		3,372		2,296		16,530	
合計		21,434		31,169		286,135	

住宅分譲 期末完成在庫数

	前第1四半期末	当第1四半期末	前連結会計年度末
首都圏	166戸	36戸	69戸
関西圏	146戸	6戸	12戸
その他	85戸	8戸	32戸
合計	398戸	50戸	113戸
(うち戸建住宅)	(15戸)	(1戸)	(-)

(注) 前第1四半期末の首都圏における期末完成在庫数は、神奈川県藤沢市所在の物件の期末完成在庫数34戸を除いております。これは「六会コンクリート欄が出荷したJIS規格に適合しないレディーミクストコンクリートの使用による建築基準法違反」に該当したため、販売活動を停止していたことによるものであります。

住宅分譲 契約済未計上残高

	前第1四半期末		当第1四半期末		前連結会計年度末	
	戸数	契約残高 (百万円)	戸数	契約残高 (百万円)	戸数	契約残高 (百万円)
首都圏	2,009戸	112,200	2,431戸	131,209	1,880戸	101,708
関西圏	308戸	12,152	343戸	15,915	197戸	9,574
その他	151戸	5,484	282戸	9,887	161戸	5,191
合計	2,469戸	129,837	3,057戸	157,012	2,238戸	116,475
(うち戸建住宅)	(249戸)	(14,132)	(129戸)	(8,201)	(121戸)	(8,030)

<ビル事業セグメント>

ビル事業部門においては、依然として厳しい事業環境が続く中、テナントニーズに適応した営業活動に努めてまいりました。これにより当第1四半期末の空室率については3.8%となっており、前連結会計年度末から0.2ポイント改善しております。また、平成22年9月に竣工した「日本橋室町野村ビル」（東京都中央区）、及び持分の追加取得を行った「東芝ビルディング」（東京都港区）の収益が寄与したこと等により、業績は伸長いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は23,485百万円（前年同四半期比1,430百万円、6.5%増）、営業利益は5,985百万円（同776百万円、14.9%増）となりました。

売上高内訳

	前第1四半期（百万円）	当第1四半期（百万円）	前連結会計年度（百万円）
オフィス（自社所有）	8,186	10,070	36,843
オフィス（サブリース）	1,711	1,163	7,035
商業施設	1,800	1,707	7,209
運営管理・施設管理	6,097	6,626	24,725
その他	4,258	3,917	24,574
合計	22,054	23,485	100,389

賃貸床面積

	前第1四半期末	当第1四半期末	前連結会計年度末
オフィス（自社所有）	560,374㎡	633,381㎡	633,423㎡
オフィス（サブリース）	92,903㎡	64,204㎡	69,093㎡
商業施設	85,638㎡	85,859㎡	85,857㎡
合計	738,915㎡	783,445㎡	788,374㎡

空室率（オフィス・商業施設）

前第1四半期末	当第1四半期末	前連結会計年度末
5.8%	3.8%	4.0%

<資産運用開発事業セグメント>

収益不動産開発部門においては、開発事業の推進と商品の販売促進に取り組んでまいりました。

資産運用部門においては、当社グループが運用しております各種ファンドの安定的な運用に注力してまいりました。

この結果、当セグメントの売上高は11,218百万円（前年同四半期比3,410百万円、43.7%増）、営業利益は3,341百万円（同1,297百万円、63.5%増）となりました。前第1四半期と比べ、増収増益となっておりますが、これは主に、収益不動産開発部門において、商品の売却が増加したこと等によるものであります。

売上高内訳

	前第1四半期（百万円）	当第1四半期（百万円）	前連結会計年度（百万円）
収益不動産開発	5,428	8,180	42,774
資産運用	2,380	3,037	13,272
合計	7,808	11,218	56,046

資産運用部門 運用資産残高

	前第1四半期末（百万円）	当第1四半期末（百万円）	前連結会計年度末（百万円）
REIT	548,882	561,138	567,253
私募ファンド等	647,562	550,963	559,348
合計	1,196,445	1,112,102	1,126,601

<仲介・販売受託事業セグメント>

売買仲介部門においては、インターネット媒体の充実を図るとともに提案型営業を積極的に推進してまいりました。また、リテール部門の更なる強化を図るために、地域に密着した積極的な店舗展開を実施し、平成23年4月に「府中センター」（東京都府中市）及び「東戸塚センター」（神奈川県横浜市戸塚区）を出店いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は5,288百万円（前年同四半期比551百万円、11.6%増）、営業利益は523百万円（同131百万円、33.6%増）となりました。

売上高内訳

	前第1四半期（百万円）	当第1四半期（百万円）	前連結会計年度（百万円）
売買仲介	3,523	3,586	15,658
販売受託	93	166	1,611
商品不動産販売	373	810	8,700
その他	745	723	2,985
合計	4,736	5,288	28,955

<その他の事業セグメント>

フィットネスクラブ事業部門においては、各種キャンペーンやイベントを実施し、新規入会者の獲得及び会員定着率の向上に努めてまいりました。

この結果、当セグメントの売上高は3,816百万円（前年同四半期比△63百万円、1.6%減）、営業損失は131百万円（前年同四半期は営業損失156百万円）となりました。

売上高内訳

	前第1四半期（百万円）	当第1四半期（百万円）	前連結会計年度（百万円）
フィットネスクラブ	3,469	3,371	13,927
その他	410	445	7,040
合計	3,879	3,816	20,967

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

	前連結会計年度末 (百万円)	当第1四半期末 (百万円)	増減(百万円)	増減(%)
総資産	1,474,331	1,418,154	△56,176	△3.8
総負債	1,116,965	1,059,800	△57,164	△5.1
純資産	357,365	358,353	987	0.3
自己資本比率	20.7%	21.5%	—	—

総資産は1,418,154百万円となり、前連結会計年度末に比べ56,176百万円減少いたしました。これは主に、有価証券(30,000百万円減)及び現金及び預金(21,202百万円減)が減少したこと等によるものであります。

総負債は1,059,800百万円となり、前連結会計年度末に比べ57,164百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金(24,513百万円減)、預り金(12,614百万円減)及び未払法人税等(8,260百万円減)が減少したこと等によるものであります。

純資産は358,353百万円となり、前連結会計年度末に比べ987百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金(661百万円増)が増加したこと等によるものであります。

なお、自己資本比率については、21.5%(前連結会計年度末比0.8ポイント上昇)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は30,863百万円となり、前連結会計年度末と比べ、51,202百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、35,244百万円(前年同四半期比54,540百万円増)の資金の減少となりました。これは主に、仕入債務及び預り金が減少したこと等によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、2,721百万円(同4,851百万円増)の資金の減少となりました。これは主に、受入敷金保証金の返還による支出があったこと、及び有形及び無形固定資産の取得による支出があったこと等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、13,236百万円(同51,625百万円減)の資金の減少となりました。これは主に、長期借入金による資金調達を実施した一方で、短期借入金を返済したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月6日に公表しました連結業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,067	30,865
受取手形及び売掛金	14,270	9,138
有価証券	30,000	—
販売用不動産	210,565	194,386
仕掛販売用不動産	122,780	145,178
開発用不動産	99,759	96,268
営業エクイティ投資	60,948	60,963
繰延税金資産	21,197	18,898
その他	25,423	28,001
貸倒引当金	△88	△87
流動資産合計	636,925	583,614
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	237,812	235,143
土地	483,928	483,930
その他（純額）	10,832	10,866
有形固定資産合計	732,573	729,940
無形固定資産	10,068	9,980
投資その他の資産		
投資有価証券	43,140	41,440
敷金及び保証金	23,791	24,542
繰延税金資産	23,601	24,503
その他	4,250	4,153
貸倒引当金	△19	△21
投資その他の資産合計	94,764	94,618
固定資産合計	837,406	834,539
資産合計	1,474,331	1,418,154

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,081	18,567
短期借入金	160,896	154,588
コマーシャル・ペーパー	20,000	20,000
未払法人税等	10,099	1,838
預り金	29,288	16,673
繰延税金負債	—	8
賞与引当金	4,134	2,161
役員賞与引当金	175	53
事業整理損失引当金	113	104
災害損失引当金	2,607	2,195
その他	40,712	43,676
流動負債合計	311,109	259,867
固定負債		
社債	33,000	33,000
長期借入金	603,013	598,523
受入敷金保証金	55,359	54,670
繰延税金負債	83,640	83,416
再評価に係る繰延税金負債	5,033	5,048
退職給付引当金	15,849	15,774
転貸事業損失引当金	2,002	1,563
その他	7,956	7,936
固定負債合計	805,855	799,933
負債合計	1,116,965	1,059,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	115,574	115,575
資本剰余金	92,903	92,904
利益剰余金	91,497	92,158
自己株式	△2	△2
株主資本合計	299,973	300,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,076	△1,438
繰延ヘッジ損益	354	359
土地再評価差額金	5,961	5,947
為替換算調整勘定	△677	△677
その他の包括利益累計額合計	4,562	4,191
新株予約権	646	665
少数株主持分	52,183	52,859
純資産合計	357,365	358,353
負債純資産合計	1,474,331	1,418,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業収益	58,482	73,351
営業原価	40,790	49,528
営業総利益	17,691	23,823
販売費及び一般管理費	13,190	13,819
営業利益	4,500	10,004
営業外収益		
受取利息	17	18
受取配当金	17	22
持分法による投資利益	16	5
その他	87	68
営業外収益合計	139	115
営業外費用		
支払利息	3,569	3,558
その他	338	320
営業外費用合計	3,908	3,879
経常利益	732	6,240
特別利益		
固定資産売却益	65	—
特別利益合計	65	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	683	—
特別損失合計	683	—
税金等調整前四半期純利益	114	6,240
法人税、住民税及び事業税	1,358	1,808
法人税等調整額	△1,046	689
法人税等合計	311	2,498
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△197	3,742
少数株主利益	396	700
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△593	3,041

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△197	3,742
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,218	△361
繰延ヘッジ損益	181	5
土地再評価差額金	—	△14
その他の包括利益合計	△2,037	△370
四半期包括利益	△2,235	3,371
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,630	2,670
少数株主に係る四半期包括利益	395	701

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	114	6,240
減価償却費	2,908	3,394
持分法による投資損益(△は益)	△16	△5
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△13	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△15	△74
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△11	△9
転貸事業損失引当金の増減額(△は減少)	△162	△438
災害損失引当金の増減額(△は減少)	—	△411
受取利息及び受取配当金	△35	△40
支払利息	3,569	3,558
売上債権の増減額(△は増加)	7,401	5,132
たな卸資産の増減額(△は増加)	△38,611	△3,150
営業エクイティ投資の増減額(△は増加)	△1,106	△15
仕入債務の増減額(△は減少)	△19,856	△24,513
預り金の増減額(△は減少)	△36,198	△12,614
その他	3,697	466
小計	△78,336	△22,482
利息及び配当金の受取額	43	294
利息の支払額	△3,421	△3,456
法人税等の支払額	△8,070	△9,600
営業活動によるキャッシュ・フロー	△89,785	△35,244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△65	△10
投資有価証券の売却及び清算による収入	65	56
有形及び無形固定資産の取得による支出	△8,413	△1,726
有形及び無形固定資産の売却による収入	155	—
貸付金の回収による収入	7	6
敷金及び保証金の差入による支出	△223	△117
敷金及び保証金の回収による収入	372	341
受入敷金保証金の返還による支出	△862	△1,896
受入敷金保証金の受入による収入	1,495	308
その他	△103	315
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,573	△2,721

(単位：百万円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	25,000	△16,000
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	13,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△24	△32
長期借入れによる収入	20,250	16,000
長期借入金の返済による支出	△18,769	△10,798
社債の償還による支出	△90	—
株式の発行による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△951	△2,379
少数株主への配当金の支払額	△24	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	38,389	△13,236
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△58,969	△51,202
現金及び現金同等物の期首残高	89,334	82,065
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,365	30,863

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	住宅事業	ビル事業	資産運用 開発事業	仲介・販 売受託事 業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	21,288	21,124	7,760	4,499	54,673	3,808	58,482	—	58,482
セグメント間の内部売上高又は振替高	146	930	47	237	1,360	71	1,432	△1,432	—
計	21,434	22,054	7,808	4,736	56,034	3,879	59,914	△1,432	58,482
セグメント利益又は損失(△)	△2,144	5,209	2,043	391	5,501	△156	5,345	△844	4,500

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネスクラブ事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△844百万円には、セグメント間取引消去112百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△956百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	住宅事業	ビル事業	資産運用 開発事業	仲介・販 売受託事 業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	31,037	22,496	11,141	5,002	69,678	3,673	73,351	—	73,351
セグメント間の内部売上高又は振替高	131	989	77	285	1,483	142	1,626	△1,626	—
計	31,169	23,485	11,218	5,288	71,161	3,816	74,978	△1,626	73,351
セグメント利益又は損失(△)	1,419	5,985	3,341	523	11,269	△131	11,138	△1,134	10,004

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネスクラブ事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,134百万円には、セグメント間取引消去213百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,348百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第1四半期連結会計期間
(自 平成23年4月1日
至 平成23年6月30日)

(新株予約権の発行)

平成23年7月28日開催の当社取締役会において、ストックオプションとして新株予約権の発行を決議しております。

1. 権利行使時の払込金額を1株当たり1円とするもの

(1) 付与対象者の区分及び人数

当社取締役： 6名

当社子会社取締役及び執行役員：57名

(2) 新株予約権の目的となる株式の種類及び数

普通株式：84,600株

新株予約権1個当たりの目的である株式の数は、当社普通株式100株とする。

(3) 新株予約権の行使時の払込金額

1株当たり1円

(4) 新株予約権の割当日

平成23年8月23日

(5) 新株予約権の行使期間

自：平成24年8月23日

至：平成29年8月22日

(6) 新株予約権の譲渡に関する事項

譲渡による新株予約権の取得については、当社取締役会の決議による承認を要する。

2. 権利行使時の払込金額を時価基準により決定するもの

(1) 付与対象者の区分及び人数

当社取締役： 6名

当社子会社取締役及び執行役員：57名

当社子会社従業員： 152名

(2) 新株予約権の目的となる株式の種類及び数

普通株式：227,800株

新株予約権1個当たりの目的である株式の数は、当社普通株式100株とする。

(3) 新株予約権の行使時の払込金額

行使価額は、割当日の属する月の前月の各日（終値のない日を除く）の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値の平均値に1.05を乗じた金額（1円未満の端数は切り上げ）または割当日の終値（終値がない場合は、それに先立つ直近日の終値）のいずれか高い金額とする。

(4) 新株予約権の割当日

平成23年8月23日

(5) 新株予約権の行使期間

自：平成25年8月23日

至：平成30年8月22日

(6) 新株予約権の譲渡に関する事項

譲渡による新株予約権の取得については、当社取締役会の決議による承認を要する。